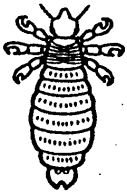


アタマジラミに気をつけよう

頭がかゆいといってボリボリとかいていたら、アタマジラミに感染していることがあります。季節に関係なく発生し、本校でも毎年発生しています。各家庭で、お子さんの頭髪の点検をよろしくお願いします。また、駆除について薬局等でご相談ください。

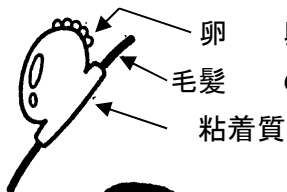
*****家庭で頭髪を調べてみましょう*****

成虫



体の色は灰色で、人の頭髪部に寄生して血を吸います。アタマジラミは、ふつうの7日～9日で卵から成虫になり、1ヵ月ぐらい生きています。人の体を離れても3日ぐらい生きています。

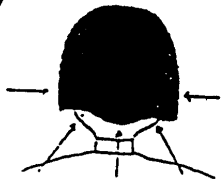
(体調) 2ミリ・(色) 灰色



卵は、髪の毛の根元か、3～8cm位離れたところに産みつけられ、フ化したあとのカスは、髪の毛に残り、フケと良く似ています。

卵の大きさ…0.5～0.8ミリ

卵の色……白または象牙色



後頭部、側頭部が主でかゆみが非常に激しいのが特徴。激しいかゆみのため、そこから細菌の二次感染(皮膚湿疹)がおこり、ひどいときは、リンパ節のはれをきたすときもあります。

卵を好んで産みつける部分

予 防 と 駆 除

〈予 防〉

- ① 髪を毎日ていねいに洗う。(指先でゴシゴシ洗います。)
- ② 枕カバーやシーツはこまめに取り替える。
- ③ くし、ヘアーブラシ、ぼうし、タオル、寝具類、衣服体に直接ふれるものは、共同使用をさける。

〈アタマジラミが見つかったら(駆除)〉

- ④ 薬局・病院に相談して、シラミ駆除剤や駆除専用シャンプーなどを求め駆除する。
- ⑤ 成虫や髪の毛についた卵を根気強く取り除く。駆除剤や駆除専用シャンプーでも、卵には効かないので、髪にくっついていてる卵を一個一個取り除く。取り除いた卵は、フ化しないようつぶしたり、熱湯にいれたりしましょう。

〈感染の拡大を防ぐため〉

- ⑥ 髪を清潔にし、髪をいじった手で他の人の髪に触れないようにする。
- ⑦ くし、ヘアーブラシ、ぼうし、タオル等の貸し借りはしない。

※ くわしい駆除方法は、裏面をご覧ください。

①



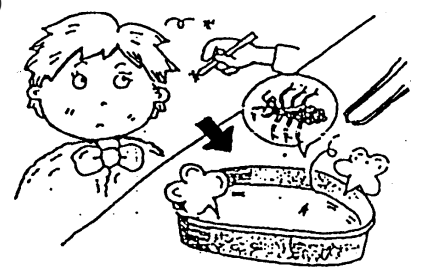
風呂場、板の間、ベランダに椅子を置いて座らせ、首から下を風呂敷かバスタオルで覆い、頭を電気スタンドで照明します。

②



成虫：クシで、つむじを中心に髪の毛をかき分け、毛根部を素早く見てチェックします。

③



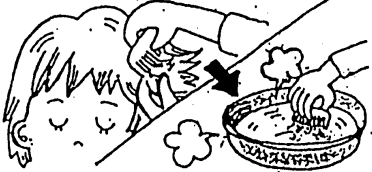
成虫：成虫がいたらピンセットでとり、50℃以上のお湯を入れた洗面器に落とします。

④



成虫：両手の親指の爪の間に挟んでつぶしてもかまいません。

⑤



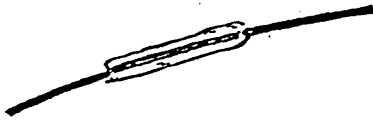
成虫：すきクシを使う場合は、クシを寝かせ、毛根部から静かにすき、クシについた成虫はお湯を入れた洗面器に落とします。

⑥



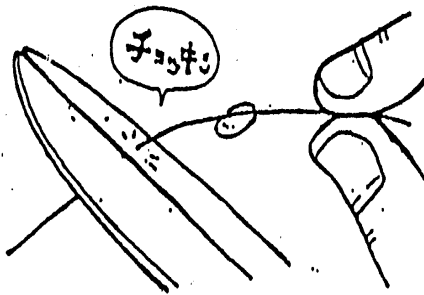
卵：耳の後、はえぎわ、えりあし、つむじの部分をクシで注意深くすき、髪の毛についているかたまりを見つけます。

⑦



卵：指でつまんで簡単にとれるかたまりはヘアキャストです。間違えないように！

⑨



卵：髪の毛についている卵は簡単にはとれませんので、卵がついている髪の毛を1本、1本ハサミで切り取ります。

⑩



卵：切り取った髪は、ビニール袋などに密閉し処分します。

⑧



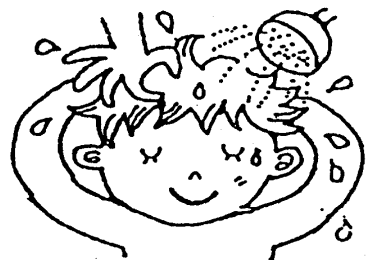
卵：しずくのような形で、髪の毛にしっかりとっているのが、アタマジラミの卵です。

⑪



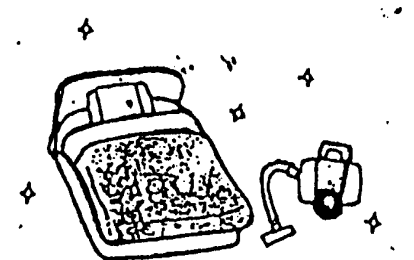
からだを覆っていたバスタオルは、50℃以上のお湯につけ、衣類は洗濯します。

⑫



髪の毛は、シャワーで十分に洗い流します。

⑬



寝室や寝具に掃除機をていねいにかけます。

※注意※ アタマジラミの成虫と卵は、1回では完全に駆除できません。病院または薬局で相談して複数回、駆除する必要があります。